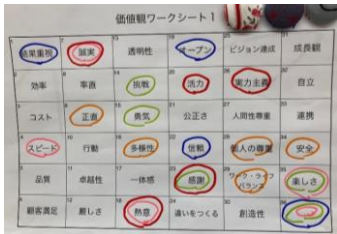
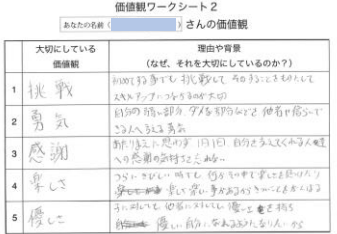
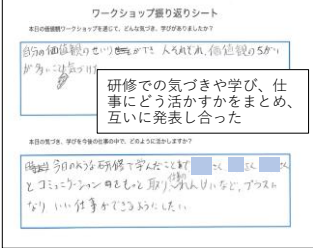


就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ウィズ・チョープロ	事業所番号	4210104412
住所	長崎市赤迫3丁目2番20号 SOLビル3階	管理者名	西岡 哲男
電話番号	095-801-2600	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

※今回の研修は、(株)チョープロ人事部の社員が講師として実施。

<p><活動内容> 【価値観ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動場所：ウィズ・チョープロ相談室 ・実施日程：2025/1/31(金)14：45～15：45 ・活動の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 36単語の中から自分が大切にしている単語(価値観)を5単語選ぶ。選んだ単語をランク付けし理由を書く ・ ペアで、5つの単語がなぜ大切かを質問、説明する ・ どんどん質問し理解を深めていく。否定しない ・ 本研修での気づき・学びを書く。気づき・学びを今後の仕事の中でどう活かすかを書き、発表する ・参加者数：A型利用者3名、職業指導員1名 	<p><活動の様子></p>   <p>・ 36単語の中から、自分が大切にしている価値観に最も近い単語を五つ選ぶ</p> <p>← 左は、参加者ごとに選んだ単語を色分けしたもの(価値観は人それぞれということがよくわかる)</p> <p>← 自分の価値観について、説明したり質問したり合っているところ(真剣に説明し、真剣に傾聴している)</p> <p>← ↓ 成果物</p> 
<p><目的・メリット></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場において互いの異なる価値観を尊重することの大切さをワークショップを通して理解する。 ・ チームワークを円滑にし高める効果が期待できる。 	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の価値観に真剣に向き合い、選択した理由もしっかりと述べる事ができていた。 ・ 他の利用者の価値観とその選択の理由をよく傾聴し、それぞれが大切にしていることを受け入れ、研修での気づきを仕事に生かそうという気持ちが生じていた。 	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・価値観ワークは「互いの価値観を否定するのではなく、理解し合い尊重し合うことが大切である」ということに気づくためのワークである。・本研修の受講者(A型利用者)3名は、実際にチームを組んで業務に当たっている。そこで、この研修を通して、他のメンバーの価値観に触れ、互いを理解し合う機会を設け、チームワークをさらに高める一助になればと考えた。・研修の過程においては、真剣に自分の価値観を見つめたり、他のメンバーの意見を傾聴したりする様子が見られ、気づきや学びを今後の仕事へ生かしたいといった意見を聞くこともできた。・研修の最後には「互いに理解し尊重し合うことが、よい仕事に繋がっていく」というムードが生まれ、今回の研修の所期の目的は達成されたようだ。

・時間があれば、互いの価値観について肯定的にコメントし合う活動も取り入れたいと感じた。また、今後は、業務上の課題等について、相互尊重のルールのもと、チームで話し合う機会を定期的に設けたらどうかと感じた。

連携先企業(担当者)	株式会社チョープロ 人事部 今村勇史
------------	--------------------

利用者からの意見・評価

【気づき・学び】・自分の価値観の整理ができ、自分はこれを大切にしているということがはっきりした。・価値観は、人それぞれで、違いが多いことに気づかされた。新鮮な発見だった。・自分の価値観と同じ価値観の人もいて、連帯感を感じた。・他の人の価値観に触れ、その価値観の大切さに気付かされた。自分も大切にしたいと感じた。

【仕事にどう活かすか】・今日の研修は、他のメンバーとのコミュニケーションや仕事の連携などにプラスになると思った。・チームで良い仕事をしていきたいと思った。・人の話は聞いてみないといけないと思った。・他の人の意見を参考にしながらもブレることなく成長し、確実な仕事をやっていきたいと感じた。